

# 平成29年度第1回国分寺市地域福祉推進協議会 議事録

日時：平成29年6月27日（火曜日）  
午後6時30分～午後8時30分  
会場：国分寺Lホール

## 出欠席者

別紙のとおり

**事務局**：福祉保健部長（一ノ瀬），地域福祉課長（近藤），  
地域福祉課：福祉計画係長（佐藤），地域福祉係長（澤田），福祉計画係員（小峯，  
森），地域福祉係員（田中，荻野）

## 次第

- 1 委嘱状交付
- 2 市長あいさつ
- 3 会長及び副会長互選
- 4 推進協議会の運営について
- 5 「団体紹介・参加委員自己紹介シート」及び「地域福祉に関する自主的な取組シート」  
集について
- 6 取組の紹介  
【発表】
  - ・国分寺青年会議所 山本委員
  - ・高木町自治会 櫻井委員
- 7 委員交流タイム
- 8 次回の国分寺市地域福祉推進協議会について

開会 午後6時30分

## 1 委嘱状交付

事務局（近藤地域福祉課長）より説明。委嘱状の机上配布にて交付。

## 2 市長あいさつ

市長が欠席のため、一ノ瀬福祉保健部長よりあいさつ文を代読。

## 3 会長及び副会長互選

会長について、民生・児童委員の山田委員より、社会福祉法人国分寺市社会福祉協議会の熊谷委員が推薦され、全会一致で承認された。

副会長について、特定非営利活動法人ワーカーズコープのもとまち児童館の浅見委員より、特定非営利活動法人あおぞらの原委員が推薦され、全会一致で承認された。

## 4 推進協議会の運営について

事務局（佐藤福祉計画係長）より説明。

国分寺市地域福祉計画に位置付けられた協議会であること、年間のスケジュールについてを説明した。

## 5 「団体紹介・参加委員自己紹介シート」及び「地域福祉に関する自主的な取組シート」集について

事務局（森福祉計画係員）より説明。

資料3では、各委員の自己紹介及び取組をシート集としてまとめたこと、資料4では、委員の取組を市報のコラム記事で連続して紹介し、推進協議会の周知や地域福祉の推進につなげていきたい旨を説明した。

## 6 取組の紹介

会長：皆様方におかれましては、すでに日ごろから地域福祉にかかわる活動をされているかと思えます。その中からお二方に今年度の取組内容を御紹介いただきます。

では、はじめに国分寺青年会議所の山本委員からお話しいたします。よろしくお願いいたします。

【発表】

### ・国分寺青年会議所 山本委員

皆様、こんばんは。初めての方もいらっしゃいますので、自己紹介から始めさせていただきます。私は、国分寺青年会議所の副理事長をやっております、山本雄一と申します。どうぞよろしくお願いいたします。地域福祉推進協議会には平成27年度から参加させていただいています。

まず、国分寺青年会議所の紹介をいたします。

20歳から40歳までのメンバーで構成されています。メンバーの中には国分寺市外から来ている方、職場が国分寺という方もおり、55名で活発に活動しています。

では、取組の発表ということで、少しお耳を貸してください。

受付にチラシを置かせていただきました。「Bunji Global Festa 2017」というイベントを開催します。資料3の取組シートを見ながらお話しさせていただきます。

昨年は、第四小学校の校庭をお借りして開催をいたしました。当日は悪天候のため、校庭がぐちゃぐちゃの中、実施をしましたが、1千名を超える市民の方に御来場いただき盛り上がりを見せました。

国分寺市においては、歴史、文化、自然など様々ある中で、2020年に東京オリンピック・パラリンピックが開催されますが、諸外国の方々がたくさん日本、東京を見に訪れるというところに、国分寺青年会議所は着目しました。そういった対策を開催地周辺だけが取ればいいのかということに疑問を持ちました。国分寺市においても注目を浴びなければいけないのではないかと、いろいろな外国の方がまちに触れることで、にぎわいと活気をつくれるのではないかと考えました。

今年は7月28日、29日に都立武蔵国分寺公園で開催をいたします。2日間の開催ということと、担当する委員長が奔走しまして、初めて、夜間に実施できる運びとなりました。

日本の夏祭りと言えば、盆踊りということで、やぐらを立てて諸外国の方々と盆踊りをしてみたり、外国のイベントブースを盛り込んだり、食事の部分では様々な国の料理を用意したり、参加者、地域の方々にこのイベントの趣旨であります多文化共生社会というものを少しでも理解していただきたいと、このようなイベントを開催いたします。

なかなか聞き慣れない言葉かもしれませんが、「多文化共生」という言葉をわかる方はいらっしゃるでしょうか。われわれが考える「多文化共生」というのは、いろいろな国の文化がございますが、それとともにやっていこうということです。多文化の壁というのはやはり言葉だと思えます。英語がしゃべれない、日本語がしゃべれないということで、先入観を持ってしまって、お互い心の壁になってしまい、諸外国の方々とコミュニケーションをとることができないということがあると思えます。われわれが考える心の壁というのは触れ合ってこそ取れるのではないかと。われわれ団体も諸外国の方々と交流を持つべく対内向けに様々なイベントを開催しています。

諸外国の方々というのは、仕事や観光で日本に来る方がいらっしゃいますが、向こうの方々も怖いと思っているというお話を聞きます。言葉の壁、どこをどうしたらよいか伝えられないということが、地域において対策ができていないのではないかと思います。

外国の方にとって住みやすいまち、観光でも国分寺市はよい町だなと思っていたら、言葉はしゃべれないけれど、手取り足取りいろいろやってくれる、というふうにはじめてみて、この町が多文化共生社会に少しでも近づけられればよいという思いでこのようなイベントを開催させていただきます。

各種団体の方にも後援や御協力をいただきまして、御賛同いただいています。推進協議会ではいろいろな団体が手と手を取り合っているいろいろなことにチャレンジをしていくということがよいのではないかと考えております。

青年会議所としては、いろいろなイベントを開催する予定ですので、ぜひ御協力のほどよろしくお願いいたします。

「Bunji Global Festa 2017」にぜひ御参加いただき、多文化に触れていただければと思っております。よろしくお願いいたします。

最後に、チラシにありますQRコードからボランティアの募集もしております。まだまだ人手が足りなくて困っております。東京学芸大学のアメフトのサークルの方々が全面協力をしてくださるということで、男手はあるのですが、ソフトの面でお願いしたいこともあります。ぜひお声かけをいただければと思っております。よろしくお願いいたします。

会長：山本委員、ありがとうございました。

20歳から40歳までの市内外の方々55名で組織している団体ということで、略称は「JC」でよろしいですね。昨年のイベントに私も参加させていただきましたが、雨の中、残念でした。今年はきっと晴れるでしょう。また、ボランティアを募集しているということですので、われこそはという方はぜひお願いいたします。

続いて、高木町自治会の櫻井委員、お願いいたします。

• 高木町自治会 櫻井委員

皆様、こんばんは。私は今、非常に興奮をしております。このような高い席から皆様にお話ができる柄ではないのですが、ここで初めてお話しさせていただけることに興奮しております。話が不慣れですが、お聞きいただければと思います。

私も高木町自治会は、820名の会員を擁しており、地域の世帯の7割から75%が加入しており、71班で構成しています。自治会役員、防災部員が約40名、防災ボランティアが80名で、この方々を中心に活動しております。私は自治会長になりまして6年になります。

先ほど、熊谷会長が会長を引き受けるに当たって1年限りのつもりだったとおっしゃっていましたが、私も6年前には1年限りだと言っていたのですが、既に6年です。ですから熊谷会長もたぶん当分下りることはできないのではないかと思います。

市が開催する防災、防犯、3Rについての講座を受講し、それを生かして自治会活動をやっております。また今年の3月には総務省の防災まちづくり大賞をいただきました。私がやったからというわけではなく、先代の方々が土台をつくっていただき防災活動や様々な活動、社会福祉協議会が実施する募金活動にも協力して榮譽をいただいたということです。誠に感謝に堪えません。特に防災部員の皆さんには頑張っていたいています。

さらに、活動の内容を御紹介します。

小中学生の登下校の見守りを約40年ボランティアでやっております。何が問題かと言いますと、最近、忌まわしい事件がありました。あれ以来、参加者の中からはこのまま見守りを続けてもいいものかという話も出てまいりまして、私自身はそんなことは気にせず続けようという考えを持っていましたが、私どもの地域にある二小、八小、三中の

校長先生、副校長先生と話をさせていただきました。そうしましたら、皆さんから異口同音にこの活動を続けてほしいと力強く要請されました。それを受けて、われわれのボランティアの方々にもお伝えしましたところ、今は何のわだかまりもなく活動を続けられています。非常にありがたいお言葉をいただいたなと思っております。こういう活動は継続することが大事だと思っており、会員の皆さんにもそのようによく話をしています。

また、冬の火の用心の見回りを40名ほどのボランティアでやっています。ところがこれをうるさいとおっしゃる方がいらっしゃいます。しかし、地域にはみんなのためにがんばってやってくれているのだから、よいことは続けてやってほしいと応援して下さる方もおられ、よかったと思っています。

さらに、私どもも盆踊りをやっています。高木町の神社でやっており、私が会長になったころは400名ほどの参加者でしたが、昨年は700名ほどになり参加者が大変増えています。これも何が問題かと言いますと、一部の方から音がうるさいと言われていました。しかし、われわれが盆踊りをする意図は、地域の絆や小さいお子さんの夏の夜の思い出づくりをしようということによってやっておりますから、一日だけなので御協力いただきたいをお願いをして、納得をしていただいています。そうは言ってもうるさいというお声は変わらないので、事前に必ず挨拶をするようにしています。

これが今回のメインテーマになるのですが、災害時避難行動の要配慮者のサポートを徹底してやろうと十何年来やってきておりまして、ピーク時は31名の方が登録をしていました。登録者に対してサポートする人を2名つけて常時の見守りもしています。サポートをする方が被災する場合がありますので、サポートする方は2名だけではなく、班でサポートをしようと思直しを考えています。また、最近は、情報漏えいとか何とかいろいろ厳しくなってきましたので、きちんと要配慮者の方に同意を取ってやろうと考えています。実は、関東弁護士連合会というところから、御縁がありまして、災害に対する施策について、関心があるので、お話を聞きたいと私どものところにいらっしゃいました。その際に私どもも個人情報の取扱いについてお聞きしましたら、本人の同意があればよいと、ただし、そのエビデンスだけは残しておくようにと言われました。ですので、きちんと同意を取ってやろうということにしました。2～3か月の間に事務を進め、サポートする方を決めて、今年度中に2回稼働訓練を実施し、3月には実際に動けるようにしようと計画を立てています。

また、この活動をしていてうれしかったことが2つあります。

一つは、高木町にお一人で住んでいた方が、高齢になり、施設に入るので、自治会を退会したということがありました。しかし、親戚の方もいらっしゃるのので、土日は自宅に戻るということでした。そこで、私どものこの要配慮者への制度を御説明し、確認すると、土日はこの制度で面倒を見てほしい、だから自治会にも入りますということでした。このことから、私どもの活動が認められたのだと思いました。

もう一つは、私がバス停でバスを待っていましたら、会員の方で、高齢の女性の方が、おぼつかない様子でゆっくり歩いてきたので、どこに行かれるのですかと聞きましたら、病院に薬をもらいに行くということでした。その女性は、私はこの高木町に住み続けますとおっしゃいました。子どもたちは独立し他市に住んでおり、私は一人暮らしなので、

一緒に住もうと言ってくれているけれども、高木町の要配慮者への支援制度があるから見守り活動のおかげで安心して住めるのです。違う土地に引っ越したらお友達もいなし、支援してくれる人もいないので、高木町に住み続けたいのです、とおっしゃいました。それを聞いて、私はとても感動しました。そういう思いを受け止めて、この制度をやっ  
ていきたいと思っています。

ほかにもよいアイデアがありましたら皆様から御教示いただきたいと思い、この会にも参加させていただきました。今後ともよろしくお願いいたします。

**会長：**櫻井委員、ありがとうございました。自治会長になって6年とのこと。私が社会福祉協議会の事務局長になって初めて、櫻井会長の御自宅にお伺いしたときに、上がっていきなさいとおいしいコーヒーを御馳走になったことを思い出しました。

## **7 委員交流タイム**

事務局（小峯福祉計画係員）より、進め方の説明。

1 コマ目、30 分間、席替えをして2 コマ目、30 分間、グループの全員がお互いの自己紹介、取組内容を発表し、情報共有をした。

## **8 次回の国分寺市地域福祉推進協議会について**

事務局（小峯福祉計画係員）より説明。

次回の開催は、10月24日（火）。次回は、市で28年度に実施した、地域福祉計画実施計画の事業について、委員の皆様から御意見をいただく。

**会長：**次回は、私は他の業務と重なり、出席できないので、議長の役を副会長の原さん  
にお願いします。

では、以上で、次第はすべて終わりました。

皆さんの取組が地域福祉につながり、地域の支え合いが更に広がりますよう、頑張っ  
てまいりましょう。

それでは、平成29年度第1回国分寺市地域福祉推進協議会を終了いたします。

お疲れさまでした。

**副会長：**次回は私が議長をやらせていただきますので、よろしく  
お願いいたします。

皆様お疲れさまでした。

閉会 午後8時30分

# 平成29年度第1回国分寺市地域福祉推進協議会 出欠席一覧

	個人・団体	団体名等	氏名	代理出席者	出欠
1	個人の市民		あおやぎ かずえ 青柳 和枝		出席
2			あさくら さく 朝倉 さく		出席
3			ありやま しげる 有山 滋		出席
4			いずみ すえお 泉 陶生		出席
5			とよさわ じゅんいち 豊沢 淳一		出席
6			まつおか ひろかず 松岡 佑和		出席
7	団体等	一般財団法人 国分寺市健康福祉サービス協会	もとほし みゆき 本橋 美雪		出席
8		一般社団法人 矢島助産院	やじま ゆかこ 矢島 床子		出席
9		株式会社 こどもの森 しんまち児童館	かわじり ありな 川尻 亜利奈		出席
10		公益社団法人 国分寺市シルバー人材センター	かねき のぼる 金木 昇		出席
11		公益社団法人 東京都助産師会 国分寺地区分会	やじま あい 矢島 藍		出席
12		国分寺あゆみ会	ながい かずこ 長井 和子		出席
13		国分寺市国際協会	ひろた まさこ 廣田 昌子		出席
14		国分寺市商店会連合会	こばやし おさむ 小林 治		出席
15		国分寺市私立幼稚園協会	わち としゆき 和地 俊幸		欠席
16		国分寺市身体障害者福祉協会	たなか ひろこ 田中 博子		出席
17		国分寺市赤十字奉仕団	の わだ あきら 野和田 晃		欠席
18		国分寺市聴覚障害者協会	すずき かずのり 鈴木 一徳		出席
19		国分寺市民生委員・児童委員協議会	おかだ しのぶ 岡田 忍		出席
20		国分寺市民生委員・児童委員協議会	とくら ひさえ 戸倉 央江		出席
21		国分寺市民生委員・児童委員協議会	みやざき くにこ 宮崎 邦子		出席

	個人・ 団体	団体名等	氏名	代理出席者	出欠
22	団体等	国分寺市民生委員・児童委員協議会	やまだ まさのり 山田 正則		出席
23		国分寺市老人クラブ連合会	わたなべ もとお 渡邊 幹夫		出席
24		国分寺青年会議所	やまもと ゆういち 山本 雄一		出席
25		国分寺地域包括支援センターこいがくぼ	むらかた ちづる 村形 ちづる		出席
26		国分寺地域包括支援センターなみき	いしがき あい 石坂 藍		出席
27		国分寺地域包括支援センターひかり	みうら れいこ 三浦 玲子		欠席
28		国分寺地域包括支援センターひよし	いしかわ きよこ 石川 聖子		出席
29		国分寺地域包括支援センターほんだ	さくらい けんじ 櫻井 賢司		出席
30		国分寺地域包括支援センターもとまち	ながはた たつや 長畑 達也		出席
31		国分寺難病の会	あべ としこ 阿部 敏子		出席
32		社会福祉法人 AnnBee	やまうち あつし 山内 敦		出席
33		社会福祉法人 菊美会	さかた まもる 坂田 衛		出席
34		社会福祉法人けやきの杜	どい みつはる 土井 満春		欠席
35		社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会	うしだ じゅんいち 牛田 純一		欠席
36		社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会	おおうち ようこ 大内 陽子		出席
37		社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会	きたむら かずひろ 北邑 和弘		欠席
38		社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会	くまがい あつし 熊谷 淳		出席
39		社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会	まえだ すみえ 前田 住榮		欠席
40		社会福祉法人 心会	なみき まさと 並木 雅人		出席
41		社会福祉法人 つくしんぼ共同保育会	おりと きゆり 織戸 小百合		欠席
42		社会福祉法人 ななえの里	しまだ なおみ 嶋田 尚美		出席



	個人・ 団体	団体名等	氏名	代理出席者	出欠
43		社会福祉法人 はらからの家福祉会	はしもと さちこ 橋本 佐知子		出席
44	団体等	社会福祉法人 日吉会	おおつき やすとし 大槻 泰稔		出席
45		社会福祉法人 普門会	すずき りょういち 鈴木 亮一		欠席
46		社会福祉法人 万葉の里	みやざわ たかし 宮澤 孝		出席
47		社会福祉法人 浴光会	たなか かずお 田中 和生		欠席
48		高木町自治会	さくらい かんぞう 櫻井 幹三		出席
49		東京むさし農業協同組合	みやでら まさのり 宮寺 正宜		出席
50		特定非営利活動法人 あおぞら	はら としお 原 俊男		出席
51		特定非営利活動法人 介護サポーターズ国分寺	てらうち よしき 寺内 芳樹		出席
52		特定非営利活動法人 健康スマイル	わかつき てるみ 若月 照美		出席
53		特定非営利活動法人 健康体操指導ワーカーズ	おがわ ようこ 小川 葉子		出席
54		特定非営利活動法人 国分寺市手をつなぐ親の会	あべ ゆみ 阿部 由美		出席
55		特定非営利活動法人 ワーカーズ風ぐるま	たちばな ひろこ 橋 裕子		出席
56		特定非営利活動法人 ワーカーズコープ もとまち児童館	あさみ けいた 浅見 啓太		出席
57		特定非営利活動法人 ワーカーズコープ ひかり児童館	ひらお じゅんこ 平尾 純子		出席
58		認定特定非営利活動法人 冒険遊び場の会	むとう ようこ 武藤 陽子		出席
59		「発達障害者の親」の会 なのはな会	かわさき きよ 河崎 喜代		出席
60		東恋ヶ窪六丁目自治会	たしろ かずお 田代 和雄		出席
61	日吉町町内会	かしま よしゆき 鹿島 義之		出席	
62	三四自治会	あらい ひろし 新井 博		出席	
63	元町親交会	もりした かずひと 森下 和仁		出席	

	個人・ 団体	団体名等	氏名	代理出席者	出欠
64		有限会社 母と子のサロン	<small>おがわ</small> 小川 みさと		出席

※ 敬称略。名簿順については50音順です。